

(作成年月日) 2022年7月29日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 口腔癌再建手術患者術後経鼻経管栄養における粘度可変型流動食の腹部症状軽減効果の後ろ向き研究

[研究の目的]

口腔癌の再建手術の後には口から食事をとることができないため経鼻経管栄養といって鼻から管を通して栄養を摂っていただくことがあります。その際に使用する流動食の種類によって下痢などの腹部症状がどのように変わるのかを調査し、適切な流動食が選択できるようにするのに役立ちます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

口腔癌の患者さんで、2010年4月1日から2022年5月31日の間に、歯・顎・口腔外科にて再建手術を受けられた方

○利用する検体・診療情報

検体：なし

診療情報：年齢、性別、原疾患、治療内容、TNM分類、既往歴、経鼻経管栄養期間、胃薬使用の有無、胃逆流症状の有無、一日平均排便回数、整腸剤使用の有無、術後有害事象

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 助教 宮寄 亮

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 担当医師 宮寄 亮

電話 087819-2227 FAX 0087-891-2228